



さすな

第38号



健康づくり1.2.3!
(夏季巡回ラジオ体操みんなの体操会)

主な内容

- 一般会計補正予算可決
- 条例改正
- 人事案件 教育委員の任命等
- 一般質問

10人の議員が市政について質問しました

インターネットでも議会の様子をご覧ください

合志市議会

検索

5 月
臨時会

議会新体制 19人でスタート

議長に吉永健司議員、副議長に坂本武人議員

4月26日に執行された市議会議員選挙で19人が当選しました。5月12日に改選後の初議会を開催し、議長や副議長の選挙、常任委員会委員等の選任を行い、新しい体制がスタートしました。



議長
吉永 健司



副議長
坂本 武人

議長・副議長あいさつ

市民の皆さまには、平素より市行政ならびに市議会活動にご理解とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、今議会から定数を19人に減じての選挙戦で、27人の立候補という地方議会選挙としては、近年稀にみる激しい選挙戦となりました。

立候補者が、それぞれの立場で市政への思いや考えを唱えての戦いでありましたが、投票率においては、8年前の選挙より大きく低下しました。この事実を真摯に受け止め、また、法改正による投票権18歳までの引き下げを重要な機会と捉え、開かれた議会づくりにより議会全体で取り組んでまいります。その一つとして議長、副議長選挙の立候補制や議会報告会の開催決定、特別委員会の設置等、できることから早々に実施しております。

今回の改選で、県内14市において、最年少の議長・副議長に選任頂きましたことは、光栄の極みであるとともに、その責任の重さは計り知れないと痛感しております。その中で元気の合志市とリンクし市民の皆様のご期待に添えるよう公平・公正な議会運営に努めて参る所存でございます。合併から10年を迎え、取り組むべき課題の多い中、特に平成32年期限の合併特例債の利活用を決定する事業計画・財政計画を確立しなければならぬこれからの4年間は、20年後、30年後の合志市の明暗を分ける最も重要な期間であります。そのためにも執行部と議会が一体となり、ともに高い志を持って前向きに将来の礎を築くことのできるよう努力して参ります。

議会がチェック機能として存在するだけでなく、市政発展のため、政策の提案及び改革の実行に努め、責任の持てる組織として進化することをお約束して就任の挨拶いたします。



合志市議会構成表

総務常任委員会

1	委員長	来海 恵子
2	副委員長	西嶋 隆博
3	委員	松井美津子
4	委員	神田 公司
5	委員	上田 欣也
6	委員	澤田 雄二

文教経済常任委員会

1	委員長	濱口 正暁
2	副委員長	後藤 修一
3	委員	池永 幸生
4	委員	濱元幸一郎
5	委員	大住 清昭
6	委員	青山 隆幸

健康福祉常任委員会

1	委員長	松本 龍一
2	副委員長	坂本 早苗
3	委員	坂本 武人
4	委員	青木 照美
5	委員	齋藤 正昭
6	委員	野口 正一

議会運営委員会

1	委員長	青木 照美
2	副委員長	松井美津子
3	委員	坂本 武人
4	委員	池永 幸生
5	委員	来海 恵子
6	委員	濱口 正暁
7	委員	松本 龍一

議会広報調査特別委員会

1	委員長	坂本 武人
2	副委員長	上田 欣也
3	委員	後藤 修一
4	委員	青山 隆幸
5	委員	野口 正一
6	委員	澤田 雄二



一部事務組合等の議会議員

菊池広域連合

1	吉永 健司
2	連合副議長 坂本 武人
3	来海 恵子
4	青木 照美

●菊池郡市2市2町で構成された、消防・火葬場・し尿処理等を共同して行うための組織です。

菊池養生園保健組合

1	組合副議長 松井美津子
2	神田 公司
3	後藤 修一
4	西嶋 隆博

●菊池市・合志市で構成された、診療所の運営、健康管理を共同して行うための組織です。

菊池環境保全組合

1	組合議長 池永 幸生
2	濱口 正暁

●菊池郡市2市2町で構成された、清掃行政の一部を共同して行うための組織です。

平成27年度 合志市 一般会計補正予算 1億6,348万円

6月定例会は、6月12日(金)から6月30日(火)までの19日間の会期で開きました。
人事案件、条例改正、平成27年度補正予算など市長提出議案等9件、請願2件のほか議員提出議案3件を審査しました。
議決結果は、市長提出議案等9件が原案どおり可決・同意および報告終了。請願は2件採択。

●重点区域土地利用

エリアマネジメント業務委託

.....450万円追加



御代志地区土地区画整備事業の具現化に向けた官民連携及び企業誘致活動、商業系・住宅系等デベロッパー(開発事業者)へ誘導を含めた交渉などに係るコンサルタント業務の費用です。

●臨時福祉給付金

.....7,200万円追加



平成26年4月の消費税率引上げに伴う影響を緩和するため住民税が非課税の方に1人につき6,000円給付するものです。給付開始は10月以降の予定です。

●阿蘇火山活動降灰地域

園芸対策緊急支援事業補助金

.....470万円追加



阿蘇火山活動による降灰により、園芸ハウスや作物への影響が見込めるため3戸以上で組織してある生産組合や機械利用組合等に園芸作物等の降灰機器(洗浄機等)の導入に対し補助するものです。

●地区公民館建設補助金

.....500万円追加



合志南小学校近くの桜和の丘区自治会公民館の新設に伴う補助金です。

議員提出議案は2件可決、1件否決となり、また、懲罰動議、100条委員会の設置が審議されました。
一般質問は、10人が市政に関する問題を質問し、延べ169人の方々が傍聴に訪れました。

条例改正



合志市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例

保育所等の保育士数の算定で、保健師、看護師に加え、准看護師も保育士とみなすとする国の法改正が行われたため、改正するものです。

平成27年第2回定例会日程

月	日	曜	会議名	主な内容
6	12	金	本会議	市長提出議案上程及び説明
	18	木	本会議	質疑、委員会付託
	19	金	常任委員会	付託事件の審査
	22	月		
	24	水	本会議	一般質問
	25	木		
26	金			
	30	火	本会議	委員会報告(質疑、討論、表決) 議員提出議案(上程、質疑、討論、表決)

請

願

採扱

協力雇用主・入札参加資格審査にて優遇制度
導入を求める請願

請願者 菊池地区保護司会 合志分会長 上村 節也

採扱

地元中小企業に対する

受注機会の拡大に関する請願

請願者 合志市商工会 会長 上林 節郎

議員提出議案

子ども医療費について、中学3年生までの

無料化拡大を求める決議

提出者 池永幸生議員ほか10人

可決

教育施設整備等に関する調査研究特別委員会
の設置に関する決議

学校施設・給食施設・生涯学習施設等の新設整備及び改築・改修
に関する調査研究を目的とする

提出者 青木昭美議員ほか6人

可決

「安全保障法制の慎重な審議を求める意見書」
の提出

安全保障法制について国民への丁寧な説明と慎重審議を国に求め
るため

提出者 神田公司議員ほか4人

否決

可決

大住清昭議員の一般質問に対する懲罰動議

懲罰特別委員会を設置。公開の議場での陳謝を求める

可決

合志市議会第2回定例会一般質問における答弁
内容に関する調査を求める動議

平成21年4月1日施行、合志市議会の議員の報酬及び費用弁償等に
関する条例の一部を改正する条例に関する特別委員会を設置

継続
審査

大住清昭議員に対する懲罰動議

陳謝文の朗読に応じなかったため、特別委員会を設置

人事案件

合志市教育委員会委員の任命

高見博英氏たかみ ひろふさ(栄)を再任

合志市固定資産評価審査委員会委員の選任

木村祐一氏きむら ゆういち(野々島)を新任

合志市固定資産評価審査委員会委員の選任

中山輝一郎氏なかやま けいちろう(栄)を新任

賛 否 一 覧 表

※議決結果欄の意味はそれぞれ次のとおり 可=可決 否=否決 承=承認 同=同意
 ※採決結果欄の意味はそれぞれ次のとおり ○=賛成 ●=反対 △=退席 長=議長

平成27年第1回臨時会審議結果(5月12日)

議員名			議案等の名称	議席 番号	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	賛 成	反 対		
					議決 結果	澤 田 雄 二	野 口 正 一	齋 藤 正 昭	青 山 隆 幸	大 住 清 昭	西 嶋 隆 博	松 本 龍 一	後 藤 修 一	濱 元 幸 一 郎	上 田 欣 也	青 木 照 美	坂 本 早 苗	濱 口 正 曉	神 田 公 司	来 海 恵 子	松 井 美 津 子	池 永 幸 生	坂 本 武 人			吉 永 健 司	
市長 提出 議案	承認 人事	承2	専決処分(合志市国民健康保険税条例の一部を改正する条例の制定)の承認	承	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	長	16	2
		同2	合志市監査委員の選任	同	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	長	14

全会一致で可決・同意された議案

市長提出議案	承認	承1	専決処分(平成26年度合志市一般会計補正予算(第9号)の承認)	市長提出議案	条例	議35	合志市介護保険条例の一部を改正する条例
承4	専決処分(合志市指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定)	議37	平成27年度合志市介護保険特別会計補正予算(第1号)				
承5	専決処分(合志市指定地域密着型介護予防サービスの事業の人員、設備及び運営並びに指定地域密着型介護予防サービスに係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の一部を改正する条例の制定)の承認	市長報告					
				報告4、5	専決処分(損害賠償に係る額の決定)の報告		

平成27年第2回定例会審議結果(6月12日~6月30日)

議員名			議案等の名称	議席 番号	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	賛 成	反 対		
					議決 結果	澤 田 雄 二	野 口 正 一	齋 藤 正 昭	青 山 隆 幸	大 住 清 昭	西 嶋 隆 博	松 本 龍 一	後 藤 修 一	濱 元 幸 一 郎	上 田 欣 也	青 木 照 美	坂 本 早 苗	濱 口 正 曉	神 田 公 司	来 海 恵 子	松 井 美 津 子	池 永 幸 生	坂 本 武 人			吉 永 健 司	
市長 提出 議案	予算	議39	平成27年度合志市一般会計補正予算(第2号)	可	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	長	15	3
	決議	議提6	子ども医療費について、中学3年生までの無料化拡大を求める決議	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	長	13
議員 提出 議案	意見書	議提8	「安全保障法制の慎重な審議を求める意見書」の提出	否	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	長	6	12
	動議		大住清昭議員の一般質問に対する懲罰動議による公開の議場での陳謝	可	○	○	○	○	○	△	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	長	13	4
	動議		合志市議会第2回定例会一般質問における答弁内容に関する調査を求める特別委員会の設置	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	長	12

全会一致で可決・同意された議案

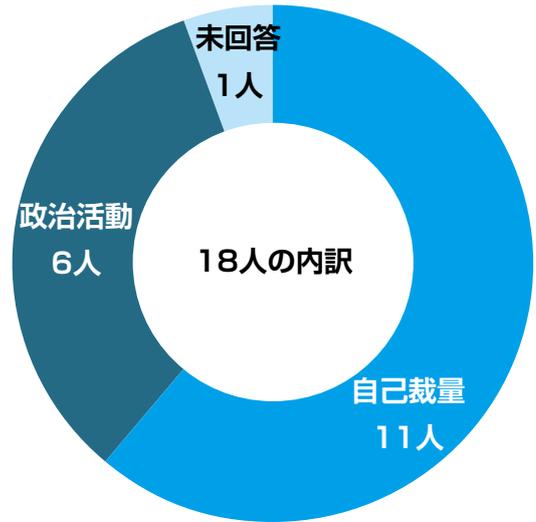
市長提出議案	条例	議38	合志市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	議提議案 出員	決議	議提7	教育施設整備等に関する調査研究特別委員会の設置に関する決議
		議41	平成27年度合志市水道事業会計補正予算(第1号)		請願	請4	地元中小企業に対する受注機会の拡大に関する請願
	人事	同3	合志市教育委員会委員の任命	市長報告			
		同4	合志市固定資産評価審査委員会委員の選任	報告6	平成26年度合志市一般会計繰越明許費の報告		
		同5	合志市固定資産評価審査委員会委員の選任	報告7	平成26年度合志市水道事業会計予算繰越の報告		

議員報酬に関するアンケート調査結果

議員報酬につきましては、市民の関心も高く選挙でも重大な争点の一つでありましたことを受け、議会におきましても取り扱いについては、公表すべきと全員協議会で決定しましたので、実施したアンケート結果を掲載いたします。

議員氏名	議員報酬の取り扱い
1 澤田 雄二	個人口座振込み済
2 野口 正一	個人口座振込み済
3 齋藤 正昭	個人口座振込み済
4 青山 隆幸	個人口座振込み済
5 大住 清昭	個人口座振込み済
6 西嶋 隆博	個人口座振込み済
7 松本 龍一	個人口座振込み済
8 後藤 修一	個人口座振込み済
9 濱元幸一郎	個人口座振込み済
10 上田 欣也	個人口座振込み済
11 青木 照美	個人口座振込み済
12 坂本 早苗	回答拒否
13 濱口 正暁	個人口座振込み済
14 神田 公司	個人口座振込み済
15 来海 恵子	個人口座振込み済
16 松井美津子	個人口座振込み済
17 池永 幸生	個人口座振込み済
18 坂本 武人	個人口座振込み済
19 吉永 健司	個人口座振込み済

報酬の使途調査結果（18人回答）



○詳細に関しては、議員個々の報告等でご確認いただきますようお願いいたします。

日本共産党 合志市議団

代表 ・ 濱元 幸一郎

公明党

代表 ・ 松井 美津子

無会派

・ 神田 公司 ・ 坂本 早苗
 ・ 上田 欣也 ・ 大住 清昭
 ・ 齋藤 正昭 ・ 野口 正一

九思会

代表 ・ 池永 幸生

幹事長 ・ 坂本 武人

政調会長

・ 来海 恵子

・ 濱口 正暁 ・ 青木 照美

・ 後藤 修一 ・ 松本 龍一

・ 西嶋 隆博 ・ 青山 隆幸

・ 澤田 雄二

新会派構成

議会改革の一環として昨期より、会派制を導入し、今年で3年目となります。会派とは、同じ理念、政策を共有する議員同志が、議会内に組織する団体で、研修・視察、勉強会等を通して会派としての意見調整を行い、政策立案に反映させることを目的としています。

※議長に関しては、会派間の公正・中立を担保する意味において、自ら任意で会派を離脱しています。

議会運営委員会



●担当する事項

- * 議会運営に関すること
(会期日程、一般質問、陳情・請願等の取り扱いなど)
- * 議会の規則、委員会の条例等に関すること
- * 議長の諮問に関すること

後列 松本 龍一 濱口 正暁 池永 幸生 坂本 武人
 前列 ○松井美津子 ◎青木 照美 来海 恵子

◎は委員長、○は副委員長

議会広報調査特別委員会



●担当する事項

市民へ議会情報を分かりやすく知らせるための議会だよりの編集、発行に関すること

後列 澤田 雄二 青山 隆幸 野口 正一
 前列 後藤 修一 ◎坂本 武人 ○上田 欣也

◎は委員長、○は副委員長

委員会構成が新しくなりました

総務常任委員会



後列 神田 公司 上田 欣也 澤田 雄二
前列 松井美津子 ◎来海 恵子 ○西嶋 隆博

◎は委員長、○は副委員長

●所管の範囲

- ・総務部
(総務課、財政課、市民課、西合志庁舎総合窓口課、税務課、環境衛生課)
- ・政策部
(政策課、まちづくり対策室、企画課、商工振興課)
- ・会計課
- ・選挙管理委員会事務局
- ・監査委員事務局
- ・議会事務局
- ・他の常任委員会の所管に属さない事務

平成27年度合志市 一般会計補正予算(第2号)

(市民課)

問 須屋支所の職員の4月末の退職について職員の補充は。

答 臨時職員を補充し、支所長は市民課長が兼務している。4月末の退職で職員の補充が非常に厳しく、当面は現状の体制を続けたい。

(財政課)

問 ふるさと納税について税控除が1割から2割になりブームになっているが、お礼の商品の金額は決めているのか。また、合志市民の寄附された金額はいくらか。

答 3万円でお礼が1品目5,000円相当、5万円です2品目の1万円相当、10万円以上は3品目の1万5,000円相当である。また、合志市の方が他の自治体にふるさと納税されたのは、79名の268万7,000円、税額に直すと市税が105万9,679円で、県税が85万8,968円控除されている。

(総務課)

問 番号制度システム改修委託について度々出てくるが、この時期に出てきた理由は。

答 関係部署でそれぞれ対応している。職員給与システムについては源泉徴収、税の給与報告関係でマイナンバーを使用するが、RKKコン

ピューターサービスのシステム対応内容の決定を受け、今回のタイミングになった。

(まちづくり対策室)

問 御代志地区区画整理について何本が予算がついていたが、今回の重点区域土地利用エリアマネジメント業務委託との兼ね合いは。

答 昨年度の御代志地区整備構想外策定業務委託はエリア決めに係る計画的な部分、御代志地区現況測量および権利調査業務委託は測量および調査の部分であり、今回の重点区域土地利用エリアマネジメント業務委託は、その決められたエリアにどのような企業を呼べるのか、公共施設としてはどのような施設が成り立つかなどのアイデア出しの部分になる。

【反対討論】

番号制度システム改修委託料について、マイナンバーにおける情報漏れが日本年金機構における個人情報流出に示されるように危険性があり反対である。

【賛成討論】

個人情報情報の漏えいや不正利用も懸念されるデメリットもあるが、独立性の高い第三者機関「特定個人情報保護委員会」を設置し、個人情報情報の取り扱いを監視監督することが明記されているため賛成である。

文教経済常任委員会



後列 青山 隆幸 濱元幸一郎 大住 清昭
 前列 ○後藤 修一 ◎濱口 正暁 池永 幸生

◎は委員長、○は副委員長

●所管の範囲

- ・教育委員会
 (学校教育課、生涯学習課、人権啓発教育課)
- ・事業部
 (建設課、都市計画課、農政課)
- ・水道局(上下水道課)
- ・農業委員会事務局



平成27年度合志市 一般会計補正予算(第2号)

(学校教育課)

問 小学校学校管理費の中で旅費4万円増の内容は。

答 今年の5月、フッ化物洗口説明会を小中学校全保護者に対してヴィーブルで2回行ったが、専門的な立場で説明を行っていただいた歯科医の費用弁償の不足分である。また、フッ化物洗口は希望者に対して実施予定である。

(生涯学習課)

問 総合センター施設改修費399万6,000円は当初予算設定時、計上でできなかったのか。

答 4月の設備点検で停電時作動の自家発電機のコントローラボックスにエラーが検出され、早急に改修の必要があるため今回の補正となった。(建設課)

問 土木総務費で1名増員の理由と経緯は。

答 未登記問題の解決や新たな登記件数の増加および新設道路・市道改良事業の用地交渉強化のためである。(農政課)

問 阿蘇火山活動降灰地域園芸対策緊急事業470万4,000円の内容。

答 阿蘇火山灰対策で灰除去用の自走式動力噴霧器購入の申請が市内の12組合から出されている。補助率は県が3分の1、市が3分の1、自己資金が3分の1で、申請組合は、主にスイカ等の園芸作物生産農家で、ハウスの降灰対策のためである。



阿蘇火山灰対策用動力噴霧器

平成27年度合志市 水道事業会計補正予算(第1号)

問 水道料金の過徴収に伴う還付が補正予算の対象であるが、なぜ起こったのか。

答 量水器が2個設置されているお客さまで1個は水道用、もう1個は下水道用と仕分けされている中、下水道用メーターが誤って水道用に登録され、水道料金の過徴収が行われていた。同一敷地内で複数の量水器があるお客さま105件については調査の結果、誤りはなかった。

健康福祉常任委員会



後列 野口 正一 齋藤 正昭 青木 照美
前列 ○坂本 早苗 ◎松本 龍一 坂本 武人

◎は委員長、○は副委員長

●所管の範囲

- ・健康福祉部
(福祉課、子育て支援課、
女性・子ども支援室、
高齢者支援課、
健康づくり推進課)
- ・福祉事務所

平成27年度合志市 一般会計補正予算(第2号)

(子育て支援課)

問 長期休暇児童預かり事業の内容と増額した理由は。

答 夏休み等長期休暇中に児童を預かる学童保育である。当初社協で15名を予定していたが、利用者からの要望で、あと10名ほど杉並台の「合志子ども園ドゥア



杉並台「合志子ども園」

ンドゴークラブ」で受け入れるようにしたためである。(福祉課)

問 臨時福祉給付金の対象者と人数、また昨年との違いは。

答 対象者は、市民税の均等割が非課税の世帯で、1万2,000人ほどを見込んでいる。また昨年との違いは、加算金がなくなり、1万円から6,000円となっている。

平成27年度合志市

介護保険特別会計補正予算(第2号)

(高齢者支援課)

問 生活支援新サービス体制整備業務委託の内容は。

答 介護保険法が改正され、これまでに要支援1、2に対して行われていた訪問介護、通所介護の事業が国から市へ移行するので、新しい介護予防日常生活支援総合事業として体制整備を行う必要があり、専門業者に準備計画業務を委託するものである。

議員提出議案第6号

「子ども医療費について、中学3年生までの無料化拡大を求める決議」

【反対討論】

現在小学6年生まで無料化され、病院の窓口で支払いのない現物払い方式になっている。中学3年生まで無料化を拡大するのであれば、利用者の一部負担をなくし、現物払いにすべきで、窓口で一時払いをする償還払い方式には反対だ。

【賛成討論】

中学3年生までの医療費無料化は、中学生の保護者の要望や県内他市町村の実施状況からして早急の実施すべきだ。実施にあたっては、小中学校の全教室に設置したエアコンの電気料等、子育てに対する支援を総合的に考え、また市の財政面や実施することによる事務負担の増加等も考慮に入れるべきだ。よって原案に賛成する。



地域密着型介護福祉施設 大地の里「えがお」視察

自宅で安心して暮らすために！

来海 恵子 議員



来海 合志市には、公衆浴場は老人憩の家・みどり館・ユーパレス弁天があり、紙おむつや体調が悪い方が入浴されて大便が浮かぶこともある。体調の悪い方を拒むわけにもいかず、反面、健康な方の気持ちや衛生面も問題である。市の課題として、対策を考えるべきでは。

高齢者支援課長 老人憩の家の浴室については、大浴場のほかに障がい者用の個室の風呂が2部屋ある。おむつの着用、また脱ふんなどでトラブルとなった場合には、本人等に個室のほうの利用を促すように管理人に指導をしている。もたらされた場合は、直ちにお湯の入れ替えなどの対応を行っている。浴場の衛生管理は大変重要なので、注意を呼び掛けることはもちろん、一人一人が抱える状況に対して、場合によってはその方が高齢者サービスの利用をされていない方であれば、その利用の勧奨も含めて、本人や家族の方を交えて個々に対応していく必要があると考えている。

来海 今年から介護保険による民間のデイサービス事業で、要支援の方はお風呂の入浴ができなくなった。母を介護して風呂に入れることがあがるが、とても大変だ。現在要支援の方に對する市独自のサービスが検討されているが、重労働の入浴介助だけでも市がなんらかの補助をしてくれれば家族の方々も助かると思う。

高齢者支援課長 介護保険の改正に伴い、要支援1と2の方のデイサービスと訪問介護が市町村に移行するため、新制度に對したサービスの検討を行っている。高いニーズのある入浴サービス提供が可能かどうかも含めて検討している。単価については、菊池圏域で統一するための協議を進める予定である。



地域で楽しく暮らしたい！

空き家対策について

西島 隆博 議員



空き家対策について

西島 市の実情について伺う。

総務課長 平成25年度の住宅土地統計での空き家の数は1,420戸程度と推計される。

西島 市の空き家に対する考え方はいかが伺う。

総務課長 国の空き家対策に関する取り組み方針の詳細が示されたというところで、市としては生活環境の保全等、空き家等の活用といった目的の実現に向けて、基本的指針・ガイドラインを踏まえた対策に取り組みたい。

西島 特別措置法、基本方針、ガイドラインを受けた市の対策方針について伺う。

まちづくり対策室長 活用できる空き家については、こうし未来研究所を活用し、商工会・すまいアレコレこうし隊と連携し、リノベーションをしていき、地域コミュニティの衰退を抑制し、エリア価値の損失防止につなげていきたい。

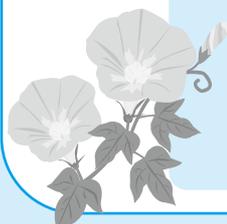
西島 協議会設置、条例の制定、計画等について伺う。

総務課長 協議会の設置については、年内には設置する。必要であれば、9月議会に設置条例等の上程をした。

市長 空き家対策課をつくるか、つくりたくないかも含めて、早急に対応していきたい。

合志市総合戦略について

政策課長 市は、まち・ひと・しごと創生総合戦略有識者会議要綱を定め、本年5月28日には近隣の市町村に先駆け、合志市版人口ビジョンおよび合志市版の総合戦略作成作業の支援業務を委託する民間業者を選定し、策定目標を本年10月に掲げて事務を進めている。また、上乘せ交付分についても積極的に提案をし、チャレンジしていきたい。



総合運動公園に市民の「憩いの場」の造成を

野口 正一 議員



とを含め、考えてまいりたい。

西合志第一小学校児童数の増加対策計画は？

野口 3月議会で統廃合はないとのことだったが、住宅地の誘導を推進して現在約80名の児童数を約2倍にする計画をしてもいいのではないかと。

都市計画課長 平成20年に集落内開発制度が制定され、住宅や実用品販売店舗ができるようになり、住宅地の誘導など少しずつ進んでいる。

国、県有地をまちづくり、県営野球場の移設誘致を

野口 広大な土地の有効活用案は。政策課長 国、県の協力が市の発展を左右するが、計画を思案する。

野口 野球場移設誘致について、時期が来たら遅れを取らぬように。
政策課長 県及び高木県議との連携を図っていきたくと考えている。

市長 規制緩和に向け、議会のご支援もお願いしたいと思っている。



生涯学習課長 市のスポーツ施設のあり方について検討がなされている。市民の身近な公園として改修も必要ではないかと考えている。今議員が言われましたこと

野口 総合運動公園の現況は。
生涯学習課長 昭和57年に開設され合併後、駐車場の整備や一部公園化をし、遊具を設置している。年間10万人ほどの利用者がある。施設の老朽化や駐車場が不足し大きな大会の開催に苦慮している。

野口 公園の中央部に市民の憩いの場を造成できないか。ショッキングコー

スやミニキャンプ場、野外トレーニング用具などの設置や、池やつつじ桜公園もつくっていただき、市民の方が体も心もより健康になっていただきたい。そして、医療費等が軽減できれば、すなわちこれは財政の健康にもつながると思う。総合運動公園の今後の方向性は。

大幅な議員報酬引き上げの根拠と市長の見解を

大住 清昭 議員



大住 昨年12月の定例会で月額6万5,000円、大幅な議員報酬の引き上げがなされた。引き上げの根拠と市長の見解を伺いたい。

市長 地域づくり、企業誘致、税収増なども提案できるような活動をしていただきたい。その環境をということで報酬改正をさせていたたい。

大住 今回の6万5,000円の引き上げを多くの市民が理解していると思うか。

市長 アンケートを取っていないからわからない。ただ、議員報酬に賛成して当選された方々が過半数である。このことも考慮したい。

大住 私は9割以上の人が反対と思う。報酬値上げの根拠を具体的に言っていたきたい。

市長 よく比較するのが、他の自治体との比較根拠ということだ。

大住 私は、議員報酬は高すぎると思う。なぜなら議員は拘束される時間非常に少ない。報酬とはお礼であり、対価である。職務の内容で決めるのが正当で、一般社会の常識だ。

市長は、市民の声に耳を傾けて引き上げる気はないか。

市長 私は、議会は非常に必要で、そして重い責任があると思っている。議会のおかげで議員の発言の場所ではない。活性化のできる議会に育ってもらいたい。そんな思いであり、引き上げるつもりはない。

大住 拘束される時間が少ない議員の報酬は、月額報酬でなく日額報酬が正当で妥当な支給方法だと思っている。市民の皆さんに科学的、合理的な議員報酬は日額報酬だと訴えて理解を求めていく。



小中学校の分離・新設までの工程は

神田 公司 議員



神田 なぜ3、4年前しつかりした小中学校の分離・新設が決断されなかったのか。

市長 都市計画マスタープランが通るか通らないか分からない段階で、まだ私は決断する時期ではないというのが1つ。2つ目は財政。もう1つ基金を増設。その中で、ある程度のことができるようになれば、決断をしたと思うっていた。合併特例債が5年間延長になる。それぞれの状況下で決断ができる段階に、今なった。

神田 新設に向けた工程は。

学校教育課長 今、医療刑務所跡地を適地と考え、九州財務局の方に要望書を出し、国有財産九州地方審議会に諮らなければならぬ。今現在九州財務局と協議をしている。最初に学



菊池医療刑務所跡地

校区割を決めていかないと規模等が分からない。その区割りの見込みを出し、住民、保護者説明会を踏まえて来年の6月ぐらいまでには決定を出したい。その後に基本設計、実施設計に着手し、平成30年造成工事、31年～32年度に校舎の建築をし、33年の4月までには開校を目指したい。

神田 分離・新設までの児童数は。

学校教育課長 合志南小は、今現在850人が31年度は1,140人、南ヶ丘小学校は683人が880人、西合志南小学校729人が906人、中央小学校は544人が573人、西合志東小は1,121人が1,159人。

神田 マンモス校が平成31年度には2校できる。この状況での増築等でしのげるのか。

学校教育課長 今のところ分離・新設に力をつけて、それ以上に増えていく部分については増築等に対応できる。

堀川両岸の河川道路を整備・改善ができないか？

後藤 修一 議員



後藤 堀川両岸の河川道路の管理者と管理状況は。

建設課長 堀川は2級河川であるため、その管理者は熊本県である。また、修繕や除草については、定期的に維持管理業務委託を実施している。

後藤 堀川の河川道路は健康増進のため、年々、ジョギングや散歩する人が増えています。ところが、梅雨の時期から雑草が生い茂り、また水溜りができたりで、環境が悪くなっているのも事実です。例えば、雑草が生い茂るとどうなるか。蚊や虫が増え健康障害をきたしますし、雑草が枯れると火事の原因にもなります。また、防犯の視点からも問題があります。老若男女、いつもあいさつ、笑顔が絶えない、地域住民のふれあいの場にするのは市長の掲げる健康

康都市こうしにぴったりです。そして、今年2月には須屋コミュニティで要望書を市長宛てに提出しています。ぜひ堀川両岸の河川道路の整備・改善を熊本県に要望してください。また、須屋浄化センターの跡地についても緑化、公園、グラウンド等、健康・福祉の視点から須屋の住民と十分話し合い対応していただきたい。

市長 まず、堀川の河川道路、これは先ほど課長が答弁したように、地域振興局の方とは前向きに、早い段階で防災・防犯面の上でということ

で整備をしたいということの報告は聞いております。私からも再度、27年度中に一定のところは完了してほしいと、再度要請をいたしました。

後藤 堀川両岸の道路の整備・改善と須屋浄化センター跡地の活用は、私はセットだと思っております。まさに地方創生、地方を元気にする絶好の機会ではないでしょうか。そして、将来の子供たちにも本当に希望を持って素晴らしい環境の須屋をつくっていただきたいと考えています。



学校施設の ゼロアスベスト対策を

濱元幸一郎議員



濱元 合志市は、文部科学省の通達に基づき、2005年、2014年の2回、学校施設におけるアスベストの実態調査を行っている。報告では、レベル1、レベル2のアスベストは発見されることがなかったと報告された。しかし、全国では調査済とされたにもかかわらず、見落とし、分析ミスが毎年のように発見されている。見落とし、分析ミスへの対策をしっかりと取ることが必要ではないか。100%、合志市の学校にはアスベストがないということを自信を持って言えるようになってこそ、保護者、そして子どもたちが安心して学び過ごせる環境を作ることができるのではないか。



学校教育課長 専門家の調査については、計画的な形で段取りをしていきたい。検討をさせてほしい。

非正規職員の 待遇改善について

濱元 市で働く非常勤職員の方々の報酬は一律で昇給はない。通勤費用・時間外・休日手当もない。昨年7月、総務省自治行政局公務部長通知が出され、非常勤者の報酬、費用弁償の額、支給方法、給料及び手当、支給方法について条例で定めることが強調された。地方自治法、この通知に基づいて非常勤職員の方々の報酬、賃金、時間外・休日手当、通勤費用など、待遇も条例で定めて改善を進めることが必要と思うが見解は。

総務課長 通知の中で、時間外勤務手当については、本手当に相当する報酬を支給すべきである、留意すべき点となっている。通勤手当についても、通勤費用相当分について、費用弁償として支給できるとしている。県内各市の状況を参考にした上で、今後検討を要すると考えている。

黒石原奉安殿の 歴史的価値とは

上田 欣也議員



上田 教育委員会会議録を読むところでは、市指定文化財として認められたものと理解していたが。

生涯学習課長 文化財指定の条件の一つである土地の所有者の承諾が得られていないため市指定文化財ではない。

上田 歴史的価値を本当に認めているのか。

生涯学習課長 歴史的価値はある。現在の所有者である自治会と移転、復元等も含めて今後相談したい。

上田 歴史はその土地に固有のもの。そこに住む人たちに直接結びついている。奉安殿は競争を学ぶことにつながる遺跡だ。保存について、どう地元と調整をはかるのか。



奉安殿

生涯学習課長 なるべく早い時期に方針を出したい。

かえでの森こども園について

上田 合志市の保育行政の中でのか

えでの森こども園の位置づけは、**子育て支援課長** 恵楓園入所者の方の希望であり、心のよりどころでもある。今後も継続的に安定した運営ができるように支援していきたい。認可保育園になれば、運営費等の助成が受けられ、安定した運営ができることになる。

上田 かえでの森こども園は認可保育園にすべきということか。

市長 5年以内に認可保育園にする約束はしてある。御代志駅近くの自治会の土地を候補に検討している。

上田 御代志駅前再開発によって場所的にならざることはあるか。

市長 必ずそこで建てられるという事前協議が整うことが前提。御代志駅前とは、別の事業でやりたいと思っている。

上田 ハンセン病についての学習機会の提供についてどう考えるか。

人権啓発教育課長 今後さらに関係機関と調整をはかり、菊池恵楓園が市民に身近な存在となるような取り組みを進めたいと考えている。

カラー舗装道路をもっと増やして！

坂本 早苗議員



坂本 生活道路の傷みが目立つが「道路舗装維持管理計画」の内容は、

建設課長 市道舗装道路402kmのうち137kmを平成28年から平成32年の5年間で補修する計画。毎年1億7,000万を予定している。

坂本 今年度のカラー舗装は2カ所しか計画されていないが、増やすことはできないか。

市長 当初予算では厳しいが、必要ときは途中で入れていく。

米飯給食を週4回に！

坂本 学校給食のセンター化・民間委託等の説明会が全小中学校PTAに対し実施されたが、今後の対応は、

学校教育課長 説明会で出された意見をまとめて保護者に配布し、HPにも掲載する。今後は学校の分離・新設を含め保護者や住民を入れた準備委員会で検討を進めたい。

坂本 パン食は砂糖や油脂等の摂取量が多いが、米飯給食は添加物が少なく、地産地消、食糧自給率向上に

もつながらる。米飯給食を増やしてはどうか。

学校教育課長 米は100%地元産であり、週4回に増やす方向で検討したい。

学童保育の施設整備を！

坂本 学童保育の待機児童が出ている。今後ますます児童数が増えるが、どう対処するのか。

子育て支援課長 施設整備を本年度西合志南小と合志南小、来年度は西合志中央小、29年度には南ヶ丘小などを予定している。

坂本 学校との協議は十分できているのか。

健康福祉部長 学校の教室増築時には学童保育室も併せて計画することは、教育委員会と協議できている。



合志南小学童施設

ふるさと納税について

松井美津子議員



松井 生活困窮者自立支援法が4月に施行された。自治体に義務づけられた制度と任意で実施する制度について伺う。

福祉課長 義務づけられた制度は自立支援相談事業と住宅確保給付金の支給とあり、社協に事業を委託している。任意で実施する制度は県に委託して事業を行っている。

松井 ふるさと納税について自治体の収入になるだけでなく、産業が活性化し、人づくり、仕事づくりになると思う。

市長 ふるさと納税に力を入れたいというのは、職員にも言っている。

政策部長 アンテナショップは来年2月のオープンを目指し、天草と連携し、本市の野菜と新鮮な魚介類を

販売し、相乗効果を考え進めている。



ふるさと納税特産品

松井 多様性を認める社会ということと本市において、LGBTと性同一障害について伺う。

教育長 性の問題は人間の根幹にかかわる問題であり、教職員の校内研修に力をいれ、性同一障害の子どもに対して服装、髪型、更衣室、トイレ、水泳、運動部活動、修学旅行などの支援策が示されている。

松井 読書のバリアフリー化について伺う。

生涯学習課長 点字図書125点、大活字本844点、音訳図書、CD335点、カセットが210点、白黒反転12点ほど蔵書して、読書が困難な方に利用できるコーナーを設けている。

議員参加の主な行事



大津地区交通安全推進大会
5月8日(金)ヴィーブルで開催されました。交通事故のない安心して暮らせる地域を目指して、大津警察署管内4市町村の住民の皆さん550名が参加されました。



戦没者追悼式
6月1日(月) 御代志市民センターでご遺族様をはじめ、約150名が参列され、厳粛に式がとり行なわれました。



**菊池恵楓園交流活動
「市民・協力団体による清掃ボランティア」**
6月7日(日)菊池恵楓園で清掃ボランティアを行いました。「国立療養所菊池恵楓園の将来構想実現に向けた協議会」の取り組みの一環として、合志市商工会他各種団体から約600名が参加して清掃作業を行いました。



ハンセン病問題啓発事業講演会
6月20日(土)にヴィーブルで開催されました。「壁をこえて」のDVD鑑賞のあと、菊池恵楓園退所者の会「ひまわりの会」会長中修一氏の講演がありました。会場は600名を超える観客でいっぱいになりました。



中九州横断道路早期整備促進総決起菊池大会
7月11日(土) 菊池市泗水ホールで開催されました。合志市、菊池市、菊陽町、大津町の各市町の関係者450名が集結し、同道路の熊本市から大津町までの約20kmの早期整備を要望する熱意が会場に溢れました。

議会の動き

(5月～7月)

【5月】

- 8日 議員懇談会
- 12日 第1回臨時会(初議会)
- 15日 議会運営委員会
- 20日 全員協議会
健康福祉常任委員会
- 22日 市議会議員(第1期生)の勉強会
- 25～26日 第257回熊本県市議会議長会(水保市)
- 26日 健康福祉常任委員会

【6月】

- 2日 議会運営委員会
- 4日 第90回九州市議会議長会定期総会
- 8日 文教経済常任委員会
- 12日 第2回(6月)定例会開会
議会運営委員会
全員協議会
議会広報調査特別委員会
- 16日 第258回熊本県市議会定期総会(東京都)
- 17日 第91回全国市議会議長会定期総会(東京都)
- 18日 議会広報調査特別委員会
- 30日 第2回(6月)定例会閉会

【7月】

- 13日 議会運営委員会
- 14日 議会広報調査特別委員会
- 21日 全員協議会
- 23日 静岡県磐田市議会より
「中小企業振興について 他」視察研修
- 24日 議会広報調査特別委員会
- 29日 議会広報調査特別委員会
- 30日 第2回臨時会
全員協議会
総務、文教経済、健康福祉常任委員会

一部事務組合行事報告

5月21日
菊池地域議会議長会及び議会事務局長合同会議

5月27日
菊池環境保全組合議会全員協議会
第1回菊池環境保全組合議会臨時会

6月1日
菊池広域連合議会議員全員協議会
第1回菊池広域連合議会臨時会

6月16日
第1回菊池養生園保健組合議会臨時会

7月27日
菊池環境保全組合議会全員協議会
第2回菊池環境保全組合議会臨時会

お知らせ

9月議会は8月27日から開催の予定となっております。
ぜひ、傍聴においでください。
インターネットからでもご覧いただけます。

平成27年第3回定例会日程(予定)

月	日	曜	会議名	主な内容
8	27	木	本会議	市長提出議案上程及び説明
	28	金	本会議	一般質問
	31	月		
9	1	火	本会議	質疑、委員会付託
	4	金		
	7	月		
	8	火	常任委員会	付託事件の審査
	9	水		
	10	木		
	18	金	本会議	委員会報告 (質疑、討論、表決) 議員提出議案 (上程、質疑、討論、表決)

※日程は、変更になる場合があります。

議会だよりに対するご意見は、合志市議会事務局へ
電話 096-248-1111(代表) 248-2038(直通)
Fax 096-248-2047 メールアドレス gikai@city.koshi.lg.jp

おめでとうございます

表彰

議長4年、議員10年以上表彰



吉永 健司 議長 池永 幸生 議員 青木 照美 議員

第91回全国市議会議長会定期総会において、池永幸生議員が議長4年表彰。また、吉永健司議長、青木照美議員が議員在職10年以上表彰を受けました。

なお、引退されました島田敏春氏、今村直登氏、木村祐一氏、木場田孝幸氏にもそれぞれ表彰が行われております。

表紙のはなし

7月23日に行われた、夏季巡回ラジオ体操みんなの体操会の一場面。雨天によりヴィーブルメインアリーナでの開催となりましたが、会場には合志市内外から約2,000名の参加があり、「健康都市こうし」を全国・海外に元気よく発信しました。



議会広報調査 特別委員会

委員長 坂本 武人
副委員長 上田 欣也
委員 後藤 修一
委員 青山 隆幸
委員 野口 正一
委員 澤田 雄二

4月の統一地方選では多くの自治体で無投票改選が相次ぐ中、本市におきましては8年ぶりということもあり、定数19に対し27名が立候補するという激しい選挙戦となりました。

各候補それぞれ真剣に合志市の将来を考察し、自身の理念・政策を訴える努力を展開した訳であります。ただ、有権者の皆様にその真意が伝わったかを考えますと、前々回から10ポイント以上低下した投票率が示すが如く、まだまだ市民と議会との距離は遠いと認識しなければなりません。

市議会も体制を一新し、皆様に「きずな」をお届けする議会広報調査特別委員会も新しいメンバーでまずは今回、初の編集作業にあたりました。選挙を通じて感じた反省点を踏まえ、如何に市民の皆様へ議会活動及び行政運営の情報を提供できるか、与えられた責任は重大であると存じます。

公正且つ親しみのある紙面作りを目指し、委員一同研鑽に努める所存でございますので、何卒宜しくお願いを申し上げますとともに、皆様からの議会広報に対しますご意見・ご助言も頂ければ幸いに存じます。

(委員長 坂本武人)

編集後記

